

令和2年度 旭川市立永山東小学校

令和2年4月17日

学校だより



〔教育目標〕よく学び 励まし合って やりぬく子 〔重点目標〕主体的に考え 行動する子の育成

主体的に考え 行動する子の育成を目指して

校長 南 珠江

例年になく早い雪解けて、青々とした芝生が子どもたちの躍動感あふれる活動を喜んでいるようです。

4月7日（火）永山東小学校では、新たに15名の新1年生と、3名の転入生を迎え、全校児童75名、1年生から6年生までの単式6学級と特別支援学級3学級の計9学級で令和2年度をスタートしました。

新型コロナウイルス感染症感染予防のため、代表児童1名しか在校生のいない入学式、参観日の延期、紙面会議によるPTA総会、例年とは違う1年のスタート。手指消毒や石鹸によるこまめな手洗い、三密を防ぐ学習形態などこれまでにない対応も始まりましたが、子どもたちは40日ぶりの友との再会を喜び合い、担任の指導の下、生き生きと活動を始めました。

保護者の皆様には、マスクの準備、毎朝夕の検温、そして記録など、感染予防にご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

さて、素直で快活、学年を超えて仲が良く、様々な活動に活発に取り組む永東っ子ですが、年度末に行った学校評価や児童・保護者アンケート結果から「自分でしっかり考えたり、友達と話し合ったりしながら課題を解決すること」に課題が見られるという結果が出ました。そこで、今年度は育成を目指す資質・能力を「様々な学習や生活の場面で使うことができる基礎的な力」「自他にとってより良いことを考える力」「考えたことを行動に移す力」とし、今年度の重点目標を「**主体的に考え 行動する子の育成**」としました。

主体的に考えるのは学習の場面だけではなくありません。学校生活は考える場面にあふれています。学習の場面でも、生活の場面でも、子どもたちの「気づき」「考えること」「行動すること」を大切に、永東っ子の主体的に考える力を伸ばすことができるよう、全職員で取り組んでまいります。

残念ながら、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大、全国を対象とした緊急事態宣言を受けての再度の臨時休校となりますが、子どもたちの主体性を伸ばす好機と考え、ご家庭でも子どもたちの「気づき」「考えること」「行動すること」を大切にご指導いただけたらと存じます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、行事やPTAの活動なども大きく制限されるものが出てくるのが予想されます。保護者の皆様のご理解、ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

